

教育理念	熊本大学病院薬剤部の理念 『医療チームの一員として薬学的専門性を発揮し、質の高い薬物療法を提供するとともに、患者さんや医療従事者に信頼される薬剤師の育成に努める』
------	--

NO	部署名	研修名	研修目的	研修内容	実施回数
1	薬剤部	2025年度育児休業取得後の復職者に対する集中講義※	新採用医師を対象とする医薬品安全使用等に関する講義を視聴することにより、担当部署へ配属後、業務を円滑に遂行できることを目的とする	医薬品安全使用等に関する講義	復職時
2	薬剤部	2025年度新採用職員に対する集中講義・研修	社会人としての態度を身に付けることはもとより、熊本大学病院薬剤部の運営・方針並びに業務全体の概要を把握し、担当部署へ配属後、業務を円滑に遂行できることを目的とする	薬剤部の業務体制、運営・方針、心構え等薬剤関連業務に係る集中講義 支給関連業務を中心とした業務導入研修	入職時
3	薬剤部	薬剤管理指導検討会※	実際の症例を通し、薬剤管理指導業務に係る問題解決と知識の修得を目的とする。	薬剤管理指導を実施した入院症例を主な題材とし、薬学的ケアの実践等にかかるディスカッションおよび意見交換をWebセミナーを活用して行う。	1回/月
4	薬剤部	病棟薬剤業務スキルアップ研修※	病棟関連業務において使用する電子カルテ『KAIJU』の機能や部門システムの『Cp-Map』『病棟モニタリングシステム』の操作、記録、診療報酬の算定要件などの基本事項、薬学ケアに必要な実践能力を高める等、臨床知識の習得を目的とする。	電子カルテ『KAIJU』や部門システムの薬剤管理指導支援システムCP-MAP、病棟薬剤業務日誌等の操作方法、機能の確認、業務記録等を実践を交えながら体験することにより、算定要件も含めた知識習得する機会とする。臨床能力も養う機会とする。	1回/月
5	薬剤部	新薬説明会	新規医薬品等の情報提供を受け、日々の業務における医薬品適正使用推進に活用することを目的とする。	製薬会社医薬情報担当者からの新薬等の説明と質疑応答により、業務遂行に必要な適正使用および安全管理等に関する医薬品情報を共有する 状況に応じて各製薬会社から提供されるWebセミナーを活用し、時短勤務者も受講し易い研修を行う。	1-2回/月
6	薬剤部	くすりの勉強会 (必要に応じて開催)	医薬品に係る最新情報から医薬行政まで幅広い分野の知識を修得することを目的とする。	主に各製薬会社から提供されるWebセミナーを活用し、時短勤務者も受講し易い研修を行う。	2-3回/年
7	薬剤部	医療安全研修※	医薬品適正使用・安全管理に係る情報共有および意見交換を目的とする。	医薬品関連のインシデント事例について職員間で周知・情報共有を図るとともに、改善策について検討を行う（医薬品安全管理研修の一環）。	1回/月
8	薬剤部	熊本大学病院薬剤部・地域医療連携研修会	より安全安心で質の高い薬学ケアの提供を推進すべく、病院と保険薬局間の医療連携強化を目的として主に地域の保険薬局薬剤師を対象とした研修会を開催する。	質の高い薬学ケアの提供と医療連携強化を目指し、各疾患の領域ごとに症例提示なども開催。入院外来を通し薬物治療に貢献できる能力を養う。	3回/年
9	薬剤部	病院薬剤師業務フォローアップ研修会	特定機能病院における病院薬剤師業務の質の維持と質の高い薬学ケアの提供ができる薬剤師育成を目的とする。	日常薬剤師業務での処方せん疑義照会等の基本業務はもとより、病棟薬剤師業務について継続的に研修する。	3回/年
10	薬剤部	BLS研修会	病院機能評価 要件	院内での急変対応に適切に対応できるよう、動画視聴および実地研修を行う。	入職時、復職時 1回/3年

※) オンデマンドにてe-ラーニング可能